

本研究における試料の利用に関するお願い

当院 検査・輸血部では、2018 年 2 月 20 日に学内倫理審査委員会の承認を受け、「全自動赤血球沈降速度測定装置 ROLLER20 PN の性能評価試験」という課題名の研究を行っています。

● 研究の概要

赤血球沈降速度 (erythrocyte sedimentation rate : ESR) は赤沈または血沈ともよばれ、測定値は抗凝固した血液中の血球が沈降して生じた血漿層の長さで表される。炎症、組織の崩壊、血漿蛋白以上を反映することから、初診時のスクリーニング検査、慢性疾患の経過観察などに利用されます。繰り返し実施することにより病勢や治療による変化を簡便に観察できることから、C 反応性蛋白 (C-reactive protein : CRP) などの急性相反応物質の測定が可能となった現在も、血沈は初診時において汎用される補助的検査のひとつです。しかし、採血が困難である患者、とくに小児においては検体量不足により同検査が実施できない場合があります。全自動赤血球沈降速度測定装置 ROLLER20 PN は短時間で 1 時間値の測定が実施でき、微量採血管での測定が可能です。本試験では、全自動赤血球沈降速度測定装置 ROLLER20 PN の性能評価と当院における従来機器との相関を比較検討することを目的としています。

●使用する試料・情報について 当院において診療目的で採血され、測定が終了し、廃棄される予定の血液を試料として測定に使用します。試料は匿名化して本研究専用の番号を付け、個人と識別できる対応表は残しません。ですから、個人情報の使用は一切ありません。

● 研究期間 : 2018 年 2 月 20 日より 2018 年 3 月 31 日

●研究責任者

琉球大学大学院医学研究科先進ゲノム検査医学講座 教授
前田 士郎

本研究では当院において診療目的で採血され、測定が終了し、廃棄される予定の血液を試料として測定に使用します。試料には、本研究専用の番号を付け、個人と識別できる対応表は残しませんので、個人情報の使用は一切ありません。そのため、試料の提供者が誰であるのか、研究を担当する者にも知る方法がないことから、ご自身の試料の利用の有無についてお問い合わせいただいてもお答えすることができませんのでご了承下さい。また、本研究の試料として使用されることを拒否される場合は、採血時に申し出て下さい。採血日以降に拒否を申し出る場合は、使用拒否の申し出があった日以降について本研究の試料として使用しないようにいたします。本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料は希望に応じて入手または閲覧できます。ご希望の際には下記のお問い合わせ先にご連絡下さい

● 本研究の概要等に関するお問い合わせ先

琉球大学医学部附属病院 検査・輸血部

電話番号：098-895-3331（内線 4712）

平日 9 時より 17 時までの間にお電話にてお願い致します。

担当者：名護 珠美（臨床検査技師）